

知って おくと便利!

わが家の
安全ポイント集

おでかけのときは

持ち物

ティッシュ 飲み物
ビニール袋 絆創膏
タオル 着替え
オムツ
ウェットティッシュ
子どもの好きなおやつ
お気に入りのおもちゃ
など



服装

☀️ 出かける場所に合わせて、洋服を選びましょう

フード付きやヒモ付きの服は思わぬ事故につながります。

野山に出かけるときは長袖・長ズボン・帽子を忘れずに。濃い色のものや、香りの強いものは避けましょう。



野外で遊ぶときは

ハチは刺激しないように
しましょう

襲われそうになったら、姿勢を低くして移動。刺されたら患部を冷やし、病院または119番。

身近なカタツムリやカエルは寄生虫や細菌を持っている場合があるので、触ったら手を洗いましょう

食べられそうなキノコでも、持ち帰らないようにしましょう

うるしでかぶれる人が多いので、特徴をよく知って触らないようにしましょう
図鑑などを参照。



事故が起きたら



反応がない
呼吸がない

落ち着いて
しっかり、はっきり
119番

心肺蘇生法

- 反応もなく呼吸もない場合は、3分以内に心肺蘇生を始めます。
- 救急車が到着し救急隊員と交代するまで、「胸骨圧迫30回」と「人工呼吸2回」を1サイクルとして、5サイクルを繰り返します。

AED(自動体外除細動器)

- 人が多く集まる所を中心に、AEDが設置されています。



119番するときのポイント

消防本部からの問いかけ	通報者
火事ですか? 救急ですか?	救急です
住所はどこですか?	来てほしい場所をできるだけ詳しく伝える(住所)
どうしましたか?	簡潔に事故の状況や状態を説明する (誰が/どのようにして/今どんな様子)
おいくつの方ですか?	年齢・性別を伝える ○歳の(男児・女児)です
あなたの名前と連絡先を教えてください	通話している者の名前と電話番号を伝える ※電話は常につながるようにしておく
	到着までに何をしておけばよいですか? ※必要な処置を聞く

全国版救急受信アプリ「Q助」

- 症状の緊急度を素早く判定し救急車を呼ぶ目安になります。

総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/field/List9_6/kyukyu_app.html



離乳食が始まったら

初めての食品を与えるときは、病院の受付時間内に食べさせて様子を見ましょう。

こんな代用品もあるよ

●ハンバーグを作るとき、つなぎの卵の代わりにすりおろしたイモ類や片栗粉などが使えます。

●コロッケを作るとき、パン粉の代わりに細かく砕いたコーンフレークが使えます。

●ケーキを作るとき、生クリームの代わりに豆乳ホイップが使えます。
●(乳)が含まれないチョコレートシロップがあります。



アレルギー反応があった食材や食品でも、成長とともに食べられるようになることがあります。